

NEXT親世代

「NEXT親世代」である若い世代は、「父親も積極的に育児に参加すべき」という考え方を有する割合が高くなっています。

これらの世代の高い意欲を維持し、将来の積極的な男性の育児参画につなげるとともに、パートナーとともに育児の重要性への理解を広めるため、鈴木知事と三重県立宇治山田商業高校の皆さんで「NEXT親世代トーク」を実施しました。



生 知事が育児で大事にしていることは?

知 一つ目は、子どもの体験や経験を増やし可能性を伸ばすこと。二つ目は、パートナーの活動を応援すること。三つ目は、自分自身が楽しく育児をすること。時間を作って、ザリガニ獲りに行ったり、風呂掃除、寝かしつけなどをしている。料理は得意ではないが、子どものリクエストに応えて作ることもある。

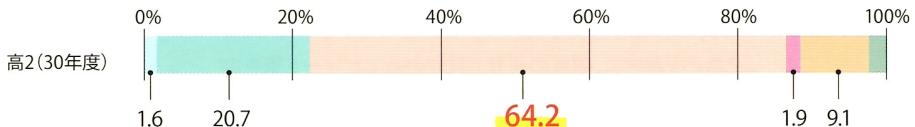
生 子どもが生まれる前後の変化は?

知 時間にに対する価値観が変化した。経済産業省で働いていた頃は「年中無休、24時間」と名刺に書くほどだったが、結婚して子どもが生まれて、時間の使い方が「休む時は休む、家族

トーク ~パートナーとともに育児のカタチ~

高校生の6割以上、20代・30代でも5割以上が「男性も積極的に育児に参加すべき」と
県の調査で回答するなど、若い世代の「男性の育児参画」に関する意欲は高い! //

男性は外で働き、女性が育児に専念すべき 男性は時間の許す範囲内で、育児をすればよい
男性も女性と育児を分担して、積極的に参加すべき その他 わからない 無回答



資料:「三重県子ども条例に基づく調査・子ども調査」



令和2年9月17日(木) 三重県立宇治山田商業高校 商業科2年のみなさん

との時間も大切にする」に変化した。

生 育児休暇中などにしておいた方がいいことは?

知 パートナーとよく話し合う癖をつけておくこと。家族それぞれでの家事・育児の分担方法は違うので、事前にルールを話し合っておく。

生 時間を作るために工夫していることは?

知 懇親会の2次会などは行かない。子どもと寝られないし、行かなくても人間関係が崩れるわけではない。

知事からのメッセージ

今日のトークをふまえて一つでいいので自分だったらどうするだろうと考えてみてください。また、家族をどう思うか、家族をどうしていきたいか、人の価値観はそれですので、自分が思うとおりにしたらいいし、その分、人の価値観も認めてあげてください。それが居心地よく生きていける三重県であるための重要なポイントですので、みなさんよろしくお願いします。

生徒の感想

- いろいろな家族のカタチがあるので、コミュニケーションを大切に、パートナーと協力して子育てをすることが大切だとわかりました。
- 自分の親には聞けないことが聞けて、将来を考えるきっかけになりました。
- 三重県は先進県でも、男性の育児時間はまだ少ないでの、自分自身が将来頑張ろうと思います。
- 育児の大変さや楽しさを親目線で考えることができました。親にも日頃の感謝を伝えたいと思います。
- それぞれの生き方をしっかり尊重していきたいと思います。

